



東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

新入社員のみなさん! 入社おめでとうございます!

初めての仕事や職場に対する不安や悩みはありませんか?

私たちJR東日本労働組合(東日本ユニオン)に気軽に相談してください!



東日本ユニオンで私たちとともに働きやすい職場を創りましょう!

新潟地本は提案を受けて以降、施策実施に至るまで団体交渉を重ね、基礎力向上や管理者のマネジメント能力などの課題について労使で認識の一致を図ると共に、課題克服に向けて継続的に議論を行う

- 1. 施策実施以降、設備管理をおこなえる技術者の育成における成果・課題を明らかにすること。
- 2. 施策実施以降、入社5

- 3. 施策実施以降、管理者の設備管理に対する技術力向上のためにこなってきた内容を明らかにすること。
- 4. 施策実施以降、管理者のマネジメント能力向上のためにこなってきた内容を明らかにすること。
- 5. 施策実施以降、社員が活用しやすい育成シートとするために検討した結果及び改善内容を明らかにすること。
- 6. 専門チームのメンバー

- 7. 各保線センターの業務量に対する要員数は足りているのか明らかにすること。

転居が必要な社員の異動 配慮を求める

申17号・異動に伴う居住に関する緊急申し入れを提出

新潟地本は4月21日、申17号・異動に伴う居住に関する緊急申し入れを提出しました。転居を伴う異動等を行う際に、居住に関して社員への配慮を行うよう求めました。

異動による着任日までに家族と一緒に社宅に入居できない

JR本体への復職の内せん。命を受けた出向中の組合員が、異動に伴い社宅への入居を希望する意思表示を行いました。

しかし着任日までに社宅の準備が間に合わず、入居までに1ヶ月から1ヶ月半ほどかかることや、家族を除き社員本人に対しては一旦寮を用意することができるとする説明を会社側から受けました。

申18号 申入れを提出 実施後の進捗状況と成果・課題を質す

1ヶ月以上におわたり家族と生活できない期間が生じた転居を伴う異動であるにも関わらず、居住に対する配慮を欠いたために不利益が生じる実態を看過することはできません。

スピード感を持って柔軟に業務を推進すると共に、社員の活躍フィールドを広げるために現業機関の見直しや業務の融合と連携、認定線区保守業務の適用エリア拡大などを行う

今後には組織再編により事業本部内において転居の必要が生じる就業箇所変更が業務内容変更や担務変更の名のもとに行える

年々までの社員の基礎力を向上のためにこなってきた内容を明らかにすること。

様々な規程に謳われる原則を例外的な取り扱いが上回る状況になる懸念を訴える」と統括本部側は、いたずらに原則や基本的な考えを逸脱しようとは考えていないとしました。



今後、同様な不利益を被る社員を生み出さないために、新潟地本は4月21日、申17号・異動に伴う居住に関する緊急申し入れを提出しました。

中央本部は2月17日に新幹線統括本部と幹申4号「乗務割交番作成規程」の遵守を求める申し入れの団体交渉を行いました。

「原則」としては始業時刻から終業時刻までだが「例外」として所属勤務箇所を越えて現地での出勤も想定している」としました。

新幹線統括本部側 原則がある以上例外がある

幹申4号 団体交渉

統括本部側は「1勤務」

組合側は「原則」は例外を無条件に許可するための免罪符ではなく、守る目的があるからこそ「原則」であると指摘しました。



統括本部側は、規則に縛られることにより柔軟な働き方が阻害されること